

国際物流戦略チーム第23回幹事会の報告

【日時】

平成 27年 10月13日(火) 15:30～17:30

【場所】

ホテル阪神 10階 ザ・ボールルーム

【出席者】

別添 幹事会出席者名簿のとおり

【議事次第】

- (1) 国際物流戦略チームを取り巻く最近の動きについて(報告)
- (2) 「関空総合物流活性化モデル」認定事業(仮称)の創設について
- (3) 国際物流戦略チーム 「今後の取組(2016-2017)(案)」について
- (4) その他

【主な議事概要】

① 「関西総合物流活性化モデル」認定事業(仮称)の創設について

「関西総合物流活性化モデル」認定事業(仮称)に統合したことにより、関西国際空港および阪神港利用に限定された制度ではなくなったのかというご意見を頂いた。関西の国際物流の発展に寄与するものであれば、関西国際空港および阪神港利用に限らず、認定していく事業であると説明を行った。

このような国際物流戦略チームにおける認定事業の制度をどのように広報するのかというご意見に対して、戦略チームのホームページに掲載するとともに、戦略チーム幹事の皆様より、構成員の方々へ広報頂くよう、ご協力を要請する。

以上の審議により、「関西総合物流活性化モデル」認定事業(仮称)について、幹事会として了承された。この後、本部長の承認を得たうえで実施する。

② 国際物流戦略チーム 「今後の取組(2016-2017)(案)」について

「今後の取組(2016-2017)(案)」については、「PPP/PFIの積極的な活用」も推進していくべきではないかというご意見を頂いた。これについては、事務局内で検討のうえ、座長・学識者にご意見を頂きながら検討を進め、次回幹事会にて審議することになった。

以上